

第23回夏季デフリンピック競技大会 サムスン2017 鳥取県選手3名が県知事表敬訪問



平成 29 年 6 月 22 日 (木) 当協会より前島博之選手、中村開知選手、前島奈美選手の3名と、下垣理事長、そして、過去のデフリンピック出場回数 5 回を数える鳥取県聴覚障害者バレーボールクラブの福本会長も駆けつけ、日本代表選手として鳥取県から 3 名が選ばれた報告とデフリンピックを鳥取県の皆さんに知っていただくため、鳥取県平井知事を表敬訪問しました。

平井知事より「第 23 回夏季デフリンピック競技大会サムスン 2017 の日本代表選手 108 名の内、鳥取県から 3 名も選ばれたことは、とても素晴らしいことです。3 名のご活躍をお祈りするとともにトルコで鳥取の名を広めてきてください」とそれぞれの選手 3 名にエールを送られました。



がんばれ
日本!

限られた時間でしたが、平井知事と3名の選手は、終始和やかに手話を交えて会話をしました。

3名の選手もトルコへの気持ちを新たに、準備・調整を続ける意思を表しました。



第23回夏季デフリンピック競技大会サムスン2017 鳥取県選手壮行会 開催！

- 日時：平成29年7月8日（土）15:00～
- 場所：鳥取県立図書館 2階大会議室



▲平井県知事



▲福間県議会
副議長



▲深澤鳥取市長



鳥取県選手壮行会当日は、約70名の参加者が、鳥取県選手を激励しました。

鳥取県平井知事、鳥取県議会福間副議長、鳥取市深澤市長をはじめ、多くの来賓にご臨席いただき、激励の言葉をいただきました。

持てる力を100%発揮して、メダルを獲得し、元気に鳥取に帰ってきてほしいです。